

# 学校だより

明るく 元気に たくましく

平成22年6月30日発行

広島市立広島特別支援学校

校長 中尾 秀行

TEL 082-245-0304

E-mail : [yougo-s@e.city.hiroshima.jp](mailto:yougo-s@e.city.hiroshima.jp)

FAX 082-245-0349

ホームページ : <http://www.hiroshimayogo.edu.city.hiroshima.jp/>

## □ 中学部3年生「修学旅行」

中学部3年生は、5月26日（水）～5月28日（金）に福岡方面へ修学旅行に行ってきました。今回の修学旅行はマリンワールド（水族館）、ワンダーワールド（遊園地）、動物の森（動物園）、いのちのたび博物館の見学だけでなく、博多名産の「明太子の味付け体験」、鉄の街北九州の「ミニハンマー作り」等体験活動も取り入れました。生徒は係の方の指示をしっかりと聞いて、一所懸命自分の作品を仕上げ、大事そうに家庭に持ち帰りました。ミニハンマーは後日美術の授業で使用します。生徒は、個々の生徒に応じた文字や絵・写真などで構成した「修学旅行のしおり」を作成し、事前学習を行ってきました。修学旅行中も、このしおりをもとに活動を行いました。宿に戻ってからの絵日記の記入や小遣い帳の記入などにしおりを活用しました。これまでの教科等での学習成果を修学旅行で存分に生かすことができました。こうした修学旅行での経験は、生徒にとって大きな自信になったと思います。



集中してのミニハンマーの製作

## □ 避難訓練

6月1日（水）に地震を想定した避難訓練を実施しました。通行不能の場所を通報し、その場所を回避して早く安全な場所に避難することを目的としたものです。児童生徒は、緊急放送を聞いて、教師の誘導に従って避難しました。いつも、「おはし」の言葉を聞いて知っているせいか、「おさない、はしらない、しゃべらない」のルールを守ってとても落ち着いて避難していました。このたびは、約9分で避難場所に避難し児童生徒の人数把握が完了しました。しかし、芸予地震の時のように今後いつ地震があるかもしれません。そのとき、より早く安全に避難できるよう、この避難訓練の反省を行い、次に生かしていきたいと考えています。



「おはし」の説明

## □ 中学部2年生「野外活動」

中学部2年生は、6月2日（水）～6月4日（金）に野外活動を広島市青少年野外活動センターで行いました。残念なことに予定していた牧場見学や酪農体験が、口蹄疫の影響で実施できなくなり、これらの活動を、「いちご狩り」に変更しました。ビニルハウス内に実っているいちごを摘み、すぐに洗って食べました。生徒は、おいしい自然の恵みを満喫することができました。活動は他にもキャンプファイヤー、カレー作り、登山、カラオケ大会、星空観察、花火と盛りだくさんでしたが、カラッとさわやかな天候にも恵まれ、生徒は自然の中で友達と一緒にそれぞれの活動を積極的に楽しみました。また、特に野外活動のメインの活動であるキャンプファイヤーでは、生徒は生活単元学習でこれまで学習してきた力を大いに発揮し、学級、学年内の絆をより強く結ぶことができました。

## □ 家族参観日

6月6日（日）に家族参観日を行いました。御家族で学校を参観していただく絶好の機会です。当日は、450名を超える方が来校されました。この日は、御家族の皆様にも単元構成表（指導内容の計画表）をお渡ししました。個別の教育支援計画や個別の指導計画をもとに、単元構成表を御覧いただければ、授業参観において、児童生徒に適切な指導となっているかどうかのわかりやすくなると思います。児童生徒一人一人に応じたよりよい授業づくりに努めていきます。今後とも授業参観後の御意見や御感想をお聞かせください。

なお、玄関前に本校移転改築工事完成模型（縮尺：300分の1、ケース入り）とパースを展示して見ていただきました。現在も展示していますので、御覧いただければと思います。



キャンプファイヤー

授業の様子



## □ 音楽鑑賞会

6月14日（月）湯来南高校の和太鼓部を本校体育館に招いて音楽鑑賞会を実施しました。和太鼓部は、平成17年6月に結成され、顧問の藤原康行先生の指導のもと、現在25名が毎日の稽古に励まれています。県民文化祭ひろしま2009和太鼓フェスティバルにおいて2度目の最優秀賞を獲得する実力のあるクラブです。鑑賞会においては、「響のうたげ」「アフリカの日本人」「三宅島太鼓」等の7曲の演奏に児童生徒は聴き入りました。和太鼓は、人を興奮させ元気付ける楽器でありながら、どこか懐かしく心が落ち着く癒しの要素も持っています。児童生徒は、体を前後させたり、手拍子をとったりして日本の伝統的な楽器による音楽を味わっていました。高校生との交流の場としても有意義な鑑賞会とすることができました。



## □ 食育月間

6月は食育月間です。本校では、食育月間の取組として食全般についての関心を深め、食事の重要性、心身の健康、安全や衛生等日々の実践につなげていくことを目的とし、今年度は、小学部は給食で使う材料を献立ごとに台紙に張る、中学部は、給食で使う材料を三つの食品群に分けて台紙に張る、高等部は、三つの食品群に分けて台紙に張り、栄養素の働きについて関心をもつという活動を行いました。また、食に関するビデオの視聴や完成した台紙を、6月30日まで食堂、ランチルーム、廊下等に掲示し、食に関する関心を高める等の取組を行っています。学校給食を食育の観点から見直し、児童生徒がいろいろな食品があり、それぞれに含まれる栄養素やその働きを知ることができるよう、今後も学校教育全体のなかで計画的、体系的に食育を推進していきます。今年度、本校における食育の年間指導計画を作成することとしています。



## □ 同窓会総会

6月20日（日）に同窓会総会を行いました。高等部は平成5年度に開設しているので、同窓生は、450名を超えています。当日は、157名が集まり、歌やゲーム等で楽しいひとときを過ごしました。教職員も学校生活の様子を懐かしく思い起こすとともに、当時の担任した児童生徒の成長ぶりを見ることができました。また、同窓生と近況を話し、卒業後の生活を知ることができました。同窓会の会長をはじめ役員は、これからも同窓生一人一人が、元気がでてくるような同窓会を目指していこうと張り切っていました。同窓会総会には、多くの教師がその運営を支援しています。教師にとっては、卒業生の状況を把握するよい機会にもなり、情報の収集を通して今後の指導にも生かすことができます。

